

1. あいさつ

岡村地区社会福祉協議会 会長 橋本康正
謹んで新春のお慶びを申し上げます。

まだまだ、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の脅威を拭いきったとは言えない状況が続いておりますが、対応に留意しながらも、活動を始めていくという気構えを失ってはなりません。

さて、旧年9月に、第4期磯子区地域福祉保健計画(愛称:スイッチオン磯子、計画期間:2021~2025年)が確定されました。岡村地区でも、「未来へつなごう伝統文化のあるまち岡村 ~支え合いと地域の魅力を発展させよう~」というスローガンを掲げた地区別計画を、関係機関の協力の下に皆様方と議論を重ね、策定することができました。

計画は計画ができて終わりではありません。これから、実行・実践して、初めて意味あるものとなります。

一方、私達を取り巻く状況はと言えば、少子高齢化・世帯の小規模化・非正規雇用の拡大に加え、新型コロナウイルス感染拡大による経済的困窮などの問題が深刻化してきています。要介護支援が必要となる高齢者の量的増加も当然予想されるとともに、若い世代の方々の自治会活動等への価値観も大きく変わってきているようです。

しかしながら、住んでいる地域で安心して暮らすためには、社会制度だけではなく、隣同士の助け合いが、いかに大事であるかを再認識する時代になっていることを原点として、本年も取り組んでまいります。御協力をお願い致します。

岡村地区連合町内会 会長 宮澤 章

地域の皆様、明けましておめでとうございます。新型コロナウイルスの変異株に対し、感染力の強さに不安と心配をするなかで令和4年の年が明けました。磯子区の感染状況は8月をピークに減少し12月はひと桁で収まっています。ただし、インフルエンザのように流行の予測に対応したワクチンが確立しているわけではなく、コロナウイルスの変異に対してその都度専門機関が対応している現状です。私たちが感染を防ぐためには家に閉じこもるのではなく、人混みでのマスク着用や帰宅時の手洗い・うがいなど基本的な対策が大切とおもいます。

さて令和3年も12月まで地区全体に係わる行事が中止となるなかで、計画していた行事にも感染防止対策や内容の検討など工夫することで、実施できた行事がありました。そこであらためて大切なことと感じた行事で特に印象に残ったのが健民祭代案として開催された自治会対抗スポーツ大会です。参加者数は限定されましたが参加者の笑顔や会場の雰囲気からは「集う」ことの必要性和大切さを感じて、このような場から岡村地区全体の「絆」が生まれるとおもいました。地域福祉保健計画も第4期計画が策定され「誰もが暮らしやすいまちをみんなでめざす」がテーマですが、基本は人とのつながりです。

行事執行もできれば感染防止対策が前提になるとおもいます。本年も皆様のご協力をお願い致します。



2. 功労者表彰

○磯子区長表彰 令和3年7月7日
自治会役員永年勤続表彰」

・梗間美知枝 氏 (岡村西部第一)
・神谷満生 氏 (岡村西部第一)

○安全・安心まちづくり

功労者表彰(防犯の部) 令和3年7月16日

・武田修三氏 (岡村西部第二)



3. 令和3年度 岡村地区・主な活動報告と計画

- 広報紙「おかむら」38号発行 7月1日
- 第28回児童交流「池田町・山と緑の体験交流」【中止】
- 7月~8月ラジオ体操
- 各自治会夏まつり・秋まつり 【中止】
- 愛のパトロール 岡村西部連合 7月31日、8月21日
- 敬老祝賀行事 9月20日前後
- 登校路清掃 10月2日
- 健康体操 保健活動推進員 10月13日、11月10日、12月8日
- 中部防災訓練 10月30日
- 文化祭 11月13日~14日
- 健民祭・スポーツフェスティバル 11月14日
- 日だまりクラブ日帰りバス旅行 泉谷自治会 11月15日
- 「ふれあいサロン」講座 中部自治会 11月18日
- 高齢者の集い 西部自治会館 12月5日
- 地区社協協議会・諸団体報告会 【中止】
- 地区連合町内会特別会議 【中止】
- 和風作り 西部自治会館 12月12日
- クリスマス会 西部自治会館 12月19日
- 広報紙「おかむら」39号発行 1月 1日
- 凧揚げ会 岡村公園 1月 4日
- 七福神めぐり 1月 9日
- 新春書初め会 〈西部自治会〉 1月17日 【予定】
- 梅まつり 岡村梅林 2月 27日 【未定】
- 防災スマイリングフェア 3月 6日 【未定】

4. 岡村地区活動報告 (令和3年7月~12月)

(1) コスモミーティング 7月7日

コロナ感染症拡大防止の観点から会場の広さを基に参加者を地域・学校から35名、行政からは区長を始め、ケアプラザ、区社協の出席者を入れて15名、全体で50名の参加者に制限した。

参加者を3グループに分けて「公的施設が無い中で、地域で何ができるか~それに係わる課題~」をテーマとして①公園等の活用、②学校・町内会館・岡村ハイツの活用③空き家の活用などについて意見交換を実施した。

<2ページに続く>

意見交換後の発表では、空き家の提供者と利用者のマッチングを進めるための利用者ニーズの分析、防火水槽を利用したイベント等の企画、中規模公園の管理・運営を公園近隣住民組織と一緒に活動する等の提案、公園に設置する防災倉庫の高さ・大きさ制限の緩和により、より大型の防災倉庫を置けるようにできないか等活発で多彩な意見が出されました。何れも問題が大きく行政サイドとしては、今後、調整・検討が必要な問題のようである。

(2) 親子作品教室 8月7日

今年度は、ハーバリウムを作成することにしました。10組の募集に対し、受付開始日当日だけで、15組(親子で37名)の申込があり、翌日からの受付はすべてお断りする状況でした。



(3) 敬老祝賀行事 敬老祝賀については自治会毎に対応が異なります。



・泉谷自治会 9月20日前
満75歳以上の235名の方に、9月20日までの班長さんの都合の良い日に敬老祝賀の品を届けました。

・岡村住宅自治会 9月19日
集会所にて、70歳以上121名の方に敬老祝賀の品を配布しました。来られない方にはお宅にお届けしました。



・笹堀菱興団地自治会 9月18日
65歳以上の対象者147名(喜寿・米寿者含む)に9月18日に記念品を届け、喜寿・米寿対象者にはお祝金を贈呈しました。

・岡村西部連合自治会 9月20日
今年の、西部連合の77歳以上の該当者は、第一258名、第二249、名第三125名でした。100歳の方1名を含め632名の方々に9月20日にお祝い品をお届けしました。コロナ過の中、皆さんお元気でお過ごしの様子でした。

(4) 通学路清掃 10月2日

参加者52名が岡村西部連合自治会館前に集合して、宮澤岡村地区連合会長挨拶・清掃活動時の注意事項の徹底の後、自治会ごとに担当する各場所に移動して清掃を行った。

- ①岡村小学校方面高橋下、3・4丁目暗渠通路
- ②岡村公園歩道一帯
- ③藤の木中学校 京急ストア裏方面
- ④岡村西部連合自治会館 裏斜面に分散移動して清掃を実施した。



台風一過、晴天での作業となり、汗をかきながら66袋のゴミを回収して、怪我等もなく、無事に作業を終えた。



(5) 第22回文化祭 11月13日・14日

今年度も、コロナ対策から学校の施設は使用せず、岡村西部自治会館での展示としました。小中学校、諸団体、個人から作品を募集し、出展数は233点、来場者数も260名と、昨年を上回ることが出来ました。また、作品の一部は、岡村公園管理事務所にも展示されることになりました。



(10) クリスマス会

12月19日

主催：子ども会、協力：青少年指導員。児童66名、

保護者39名参加のイベントになりました。バルーンアート・ペンダント作りに参加の子ども達と見守る保護者の笑顔が印象的でした。最後にサンタさんのプレゼントを頂いて帰りました。



5. 岡村地区諸団体の紹介

○岡村地区青少年指導員協議会

第27期岡村地区青少年指導員は、各地区から選出された13名で活動しています。



新型コロナウイルスの影響で、青指の活動も制限されました。その中でも、夏休み作品教室、岡村地区文化祭、和風作り(協賛)、クリスマス会(協賛)を実施することが出来ました。1月9日の七福神巡りは、実施予定ですので皆様のご参加をお願いいたします。



夏休み作品教室



クリスマス会



全市一斉パトロール



岡村地区文化祭

○岡村地区スポーツ推進委員連絡協議会

岡村地区スポーツ推進委員連絡協議会は岡村地区の7つの自治会から推薦された11名により構成されています。スポーツ推進委員は、スポーツ基本法並びに横浜市スポーツ推進委員規則に基づいて、横浜市長から委嘱される非常勤職員であり、横浜市のスポーツ行政の推進者として重要な役割を担っています。昭和25年全国に先駆けて、横



浜市健民体育指導員」制度が発足し、平成23年に、体育指導委員から横浜市スポーツ推進委員に名称変更しています。横浜市では従来から市民一人ひとりが、日常生活の中でスポーツ・レクリエーション活動に親しむことを目指し、スポーツ推進委員は活動の拠点として、地域の人たちとの連帯と委員相互の協力のもと、地域に根ざしたスポーツやレクリエーションの振興事業の企画・立案・実施並びに普及活動など地域の多様化に即した事業を展開しています。

岡村地区スポーツ推進委員の活動は、歩け歩け大会・地区親睦健民祭の運営等の地区行事に加え、横浜マラソン・磯子駅伝・磯子まつり等市や区のイベントに従事しています。



コロナ禍で、イベントの中止が相次ぐ中、唯一岡村地区親睦健民祭(スポーツフェスティバル)は開催となり、その運営に携わる事ができました。

今後は、磯子区スポーツ推進委員連絡協議会広報誌「スポーツいそご」の発行に向け、広報委員の活動が主となります。

○岡村地区子ども会連絡協議会

岡村地区子ども会は、「青少年育成3団体」として地域の青少年の健全育成の一翼を担っています。現在、岡村地区7自治会のうち6自治会で構成、今年度の登録人数は274人です。地区の子ども会役員は11人ですが、事業の実施には他の育成団体・自治会の協力で活動。役員若返りを含め活動を手伝って頂ける方を募集が課題です。

磯子区子ども会に所属していますが、磯子区9地区のうち1地区は活動休止、全体に登録会員も年々減少傾向ですが、歯止めとなる良い案が無い状況です。

右の写真は一昨年「クリスマス餅つき会」です。餅つき体験・ゲームラリーなど子ども会行事のなかでは子どもたちが一番楽しみな行事です。



以下は今年度計画されていた事業です。

【地区子ども会行事】

12月12日(日)和風作り…日本の風の会指導、青指共催

12月19日(日)クリスマス会…自治会協力、青指共催

今年度は餅つき、ゲームラリーは中止

1月 4日(火) 風揚げ…岡村公園協力、青指共催

1月16日(日)新春書初め会…青指共催

【地区行事】子どもの参加行事

地区・社協および育成3団体主管・主催

6月 歩け歩け大会…スポーツ推進委員会主管

7月 ラジオ体操…子ども会、自治会協力

7月 長野県池田町との児童交流…西部連合主管

8月 夏まつり…各自治会主催

10月 防災親睦健民祭…スポーツ推進委員会主管

1月 七福神めぐり…青少年指導員会主管

2月 梅まつり…地区・社協主催